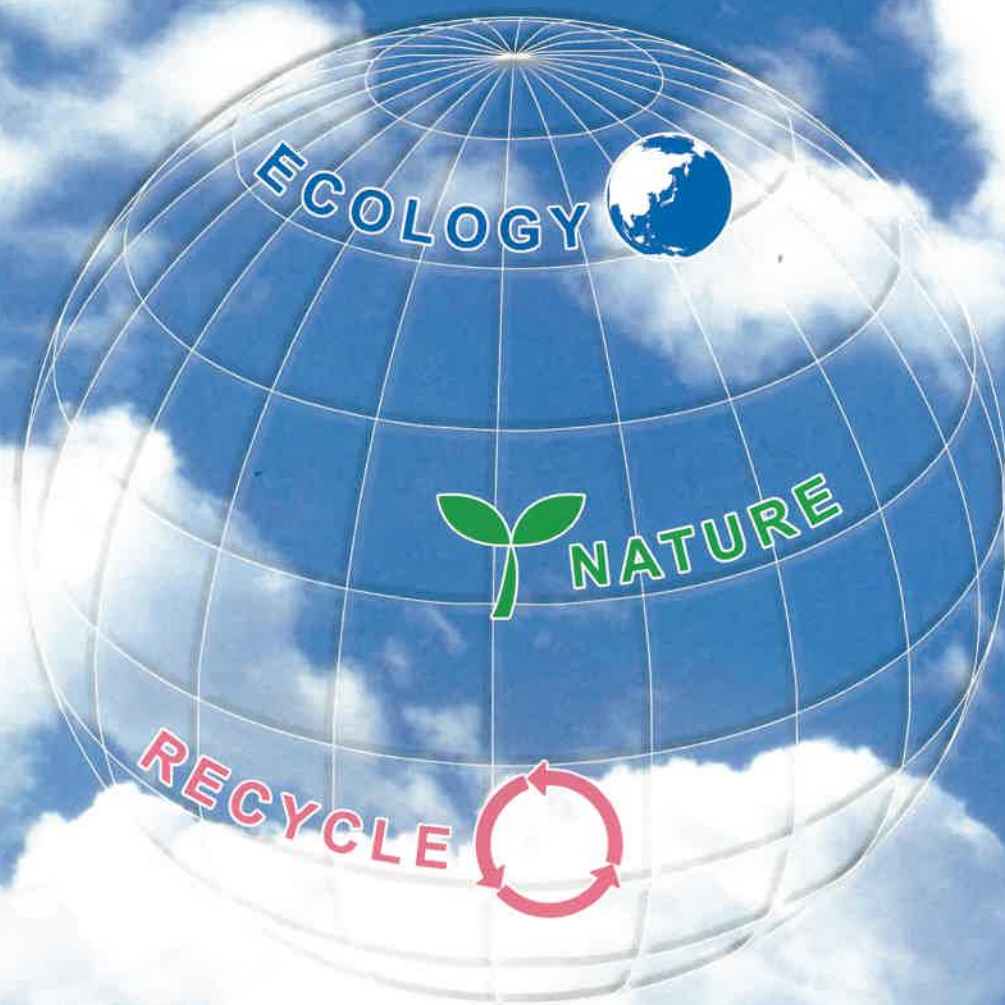


ECOLOGY & RECYCLE FOR NATURE

資源循環型社会を目指して



賀茂環境センター

Kamo Environmental Center

広島中央環境衛生組合

リサイクル活動が守る自然と生活環境。真の資源循環型社会の実現を目指して。
 賀茂環境センターは、受入れたごみを資源化・減容化する施設と、ごみの埋立処分する施設で構成されています。

施設の概要

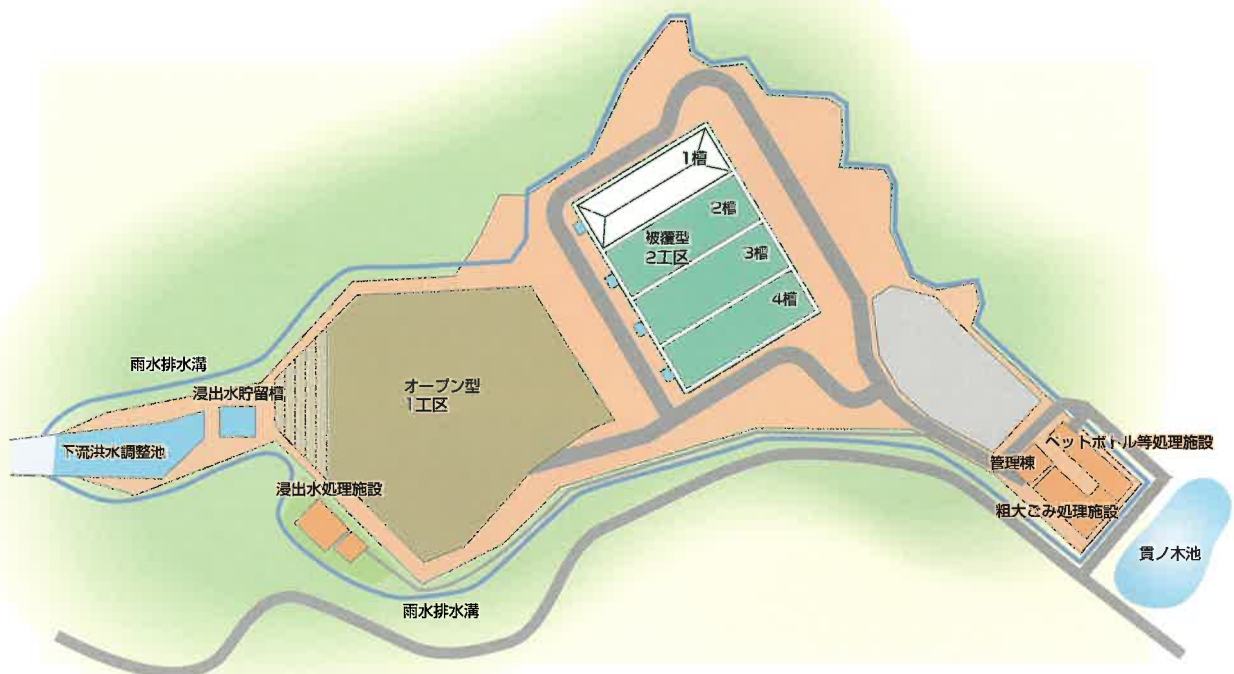
施設名称	賀茂環境センター ●粗大ごみ処理施設 ●ペットボトル等処理施設 ●一般廃棄物最終処分場(1工区・2工区) ●浸出水処理施設		
所在地	広島県東広島市黒瀬町国近427-24		
工期	●粗大ごみ処理施設 ●一般廃棄物最終処分場(1工区) ●浸出水処理施設	昭和63年 8月～平成 2年3月	
	●一般廃棄物最終処分場(2工区)	平成16年 1月～平成18年3月	
	●ペットボトル等処理施設	平成17年10月～平成18年6月	
総事業費	●粗大ごみ処理施設	12億4,100万円	
	●一般廃棄物最終処分場(1工区) ●浸出水処理施設	12億7,200万円	
	●一般廃棄物最終処分場(2工区)	34億7,300万円	
	●ペットボトル等処理施設	6億3,700万円	

施設の構成

粗大ごみ処理施設	処理能力	40t/5H
ペットボトル等処理施設	処理能力	22t/5H
一般廃棄物最終処分場(1工区)	埋立容積	217,000m ³
一般廃棄物最終処分場(2工区)	埋立容積	195,000m ³
浸出水処理施設	処理能力	70m ³ /日



施設配置図





粗大ごみ処理施設

概要説明

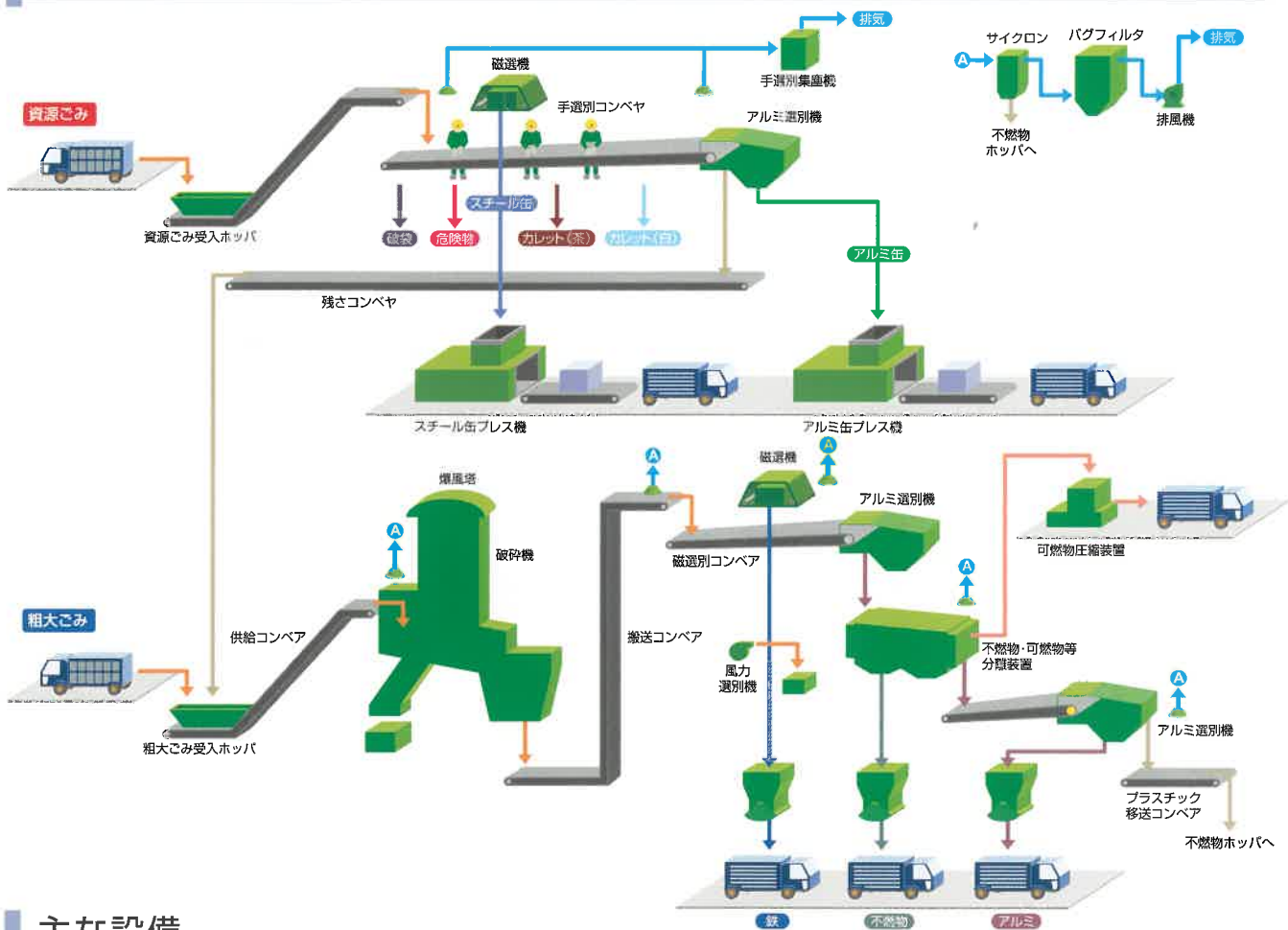
各家庭から排出された不燃性粗大ごみを破碎・選別することにより鉄・アルミ・ガラス(カレット)などの有価物を回収する施設です。

処理のしくみ

資源ごみは手選別コンベヤ、磁力選別機、アルミ選別機により、各色カレット、スチール缶、アルミ缶に選別し、スチール缶、アルミ缶はプレス機で圧縮成形して資源化し、残渣は粗大ごみ受入ホッパに投入します。

不燃性粗大ごみは堅型破碎機により自動選別に適した大きさに破碎された後、磁選機、不燃物・可燃物等分離装置、アルミ選別機、風力選別機等により鉄、不燃物、アルミ、プラスチック及び可燃物の5種類に自動選別します。

フローシート



主な設備



■破碎機



■磁選機



■不燃・可燃等分離装置



■アルミ缶プレス機



ペットボトル等処理施設

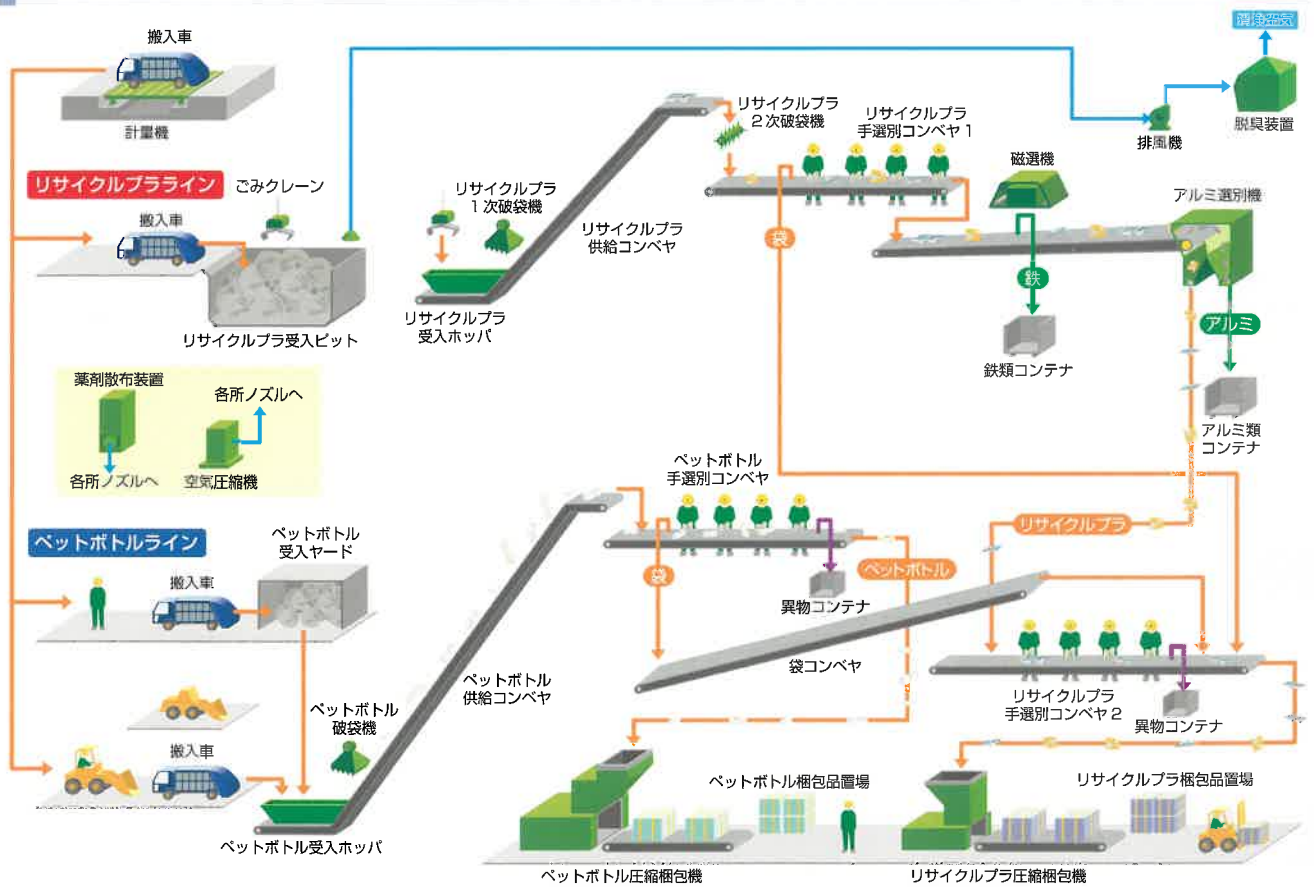
概要説明

各家庭から排出されたペットボトル及びリサイクルプラ中の異物を取り除いた後、輸送効率の良い状態に圧縮梱包する施設です。

処理のしくみ

搬入されたリサイクルプラはピットに受入れ、ごみクレーンによりホッパに投入し、破袋機により収集袋を破袋します。その後、磁選機により鉄類、アルミ選別機でアルミ類、手選別コンベヤ上で異物除去を行い、圧縮梱包機により圧縮梱包します。ペットボトルは受入ヤードからショベルローダーにより受入ホッパに投入し、破袋機により収集袋を破袋後手選別コンベヤに搬送して、コンベヤ上で異物除去を行い、圧縮梱包機により圧縮梱包します。

フローシート



主な設備 (リサイクルプラライン)



■ 受入ピット



■ 選別室



■ 磁選機・アルミ選別機



■ 圧縮梱包機

一般廃棄物最終処分場（1工区）

埋立処分

搬入された廃棄物を自然界の代謝機能を利用して安定化を図ります。

浸出水の集水及び雨水排水

埋立地の全面に遮水ゴムシートを敷設し浸出水が外部へ流出したり地下へ浸透することを防止した構造としています。浸出水は、ゴムシート上に葉脈状に敷設した集水管により貯留槽に集水します。またゴムシートの下には湧水・地下水の集水管及び上流の雨水排水用のボックスカルバートを設置しています。なお、埋立地外周部には雨水配水溝を設け、雨水の流入を防止しています。

浸出水調整

浸出水は、降雨量、透水状況により水量や水質の変動を吸収するための貯留槽を設置し、定量的に浸出水処理工程に圧送します。

埋立前（平成2年4月）



埋立後（平成18年4月 現在）



浸出水処理施設





一般廃棄物最終処分場（2工区）

概要説明

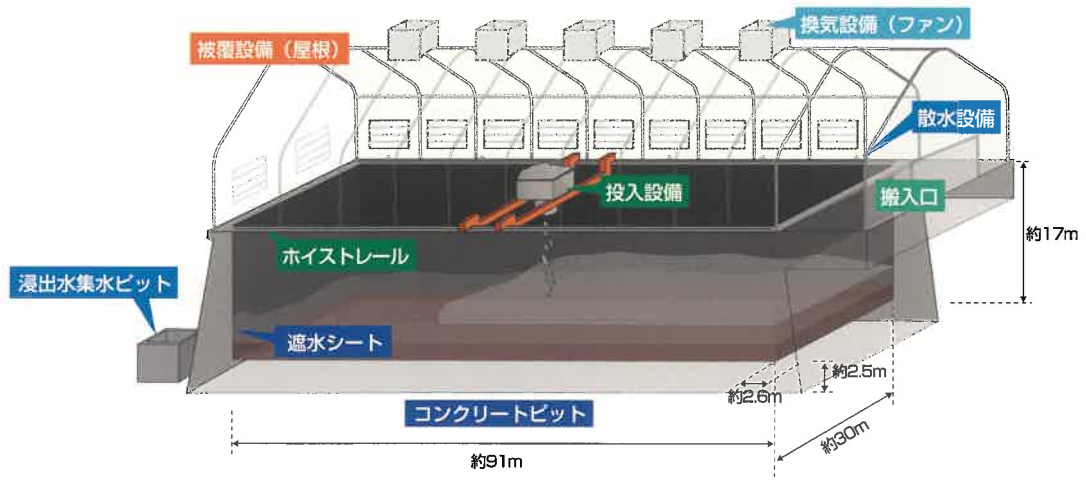
1工区の上流位置に建設した2工区は、周辺環境への負荷を軽減できるとともに施設の維持管理も安定的に行なえる最新の技術を取り入れた「コンクリートピット・被覆型処分場」です。

特徴

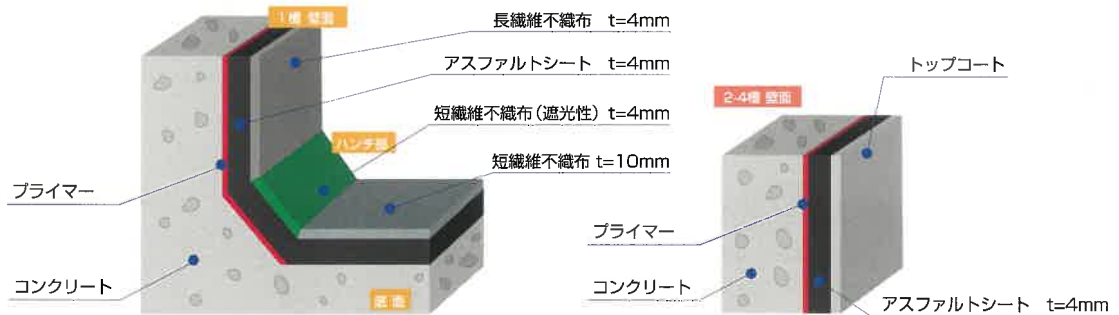
処分場をコンクリート構造物とすることで、処分場の構造を鉛直構造にすることが可能となり、最小限の造成範囲で最大限の埋立容量を確保することが可能となりました。

また処分場自体を屋根で覆うことにより、従来のオープン型処分場と異なり雨水を完全に遮断することが可能なため、浸出水の発生をほとんど無くすることが可能なおえ、風による埋立物の飛散も防止することが可能です。

埋立処分場の構造



遮水シートの構造



■埋立処分場外観



■埋立処分場内観



■投入設備

浸出水処理施設

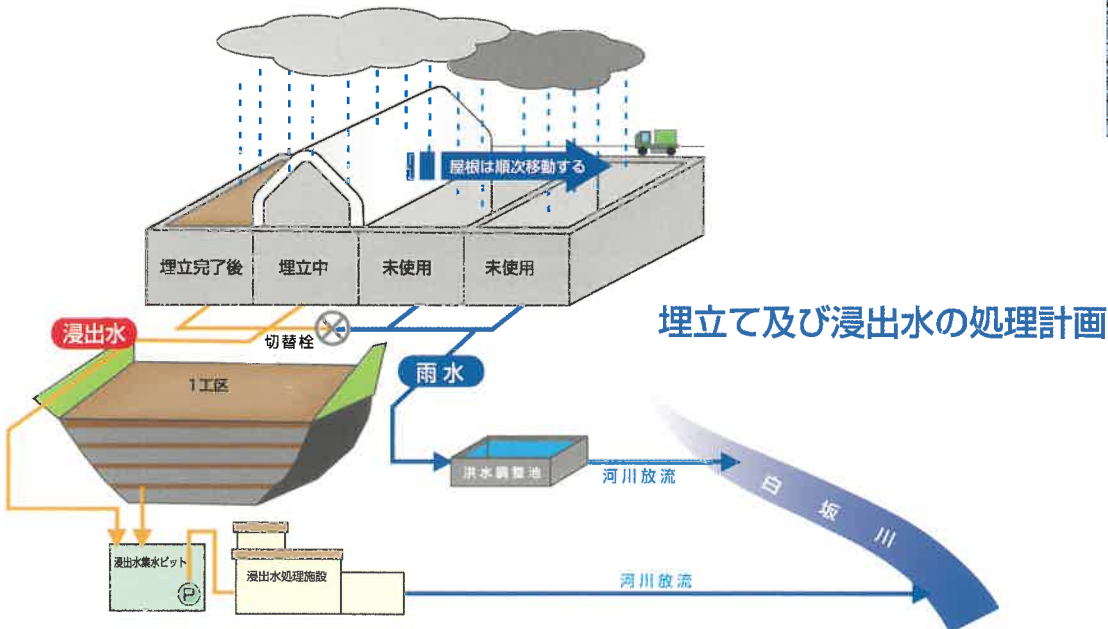
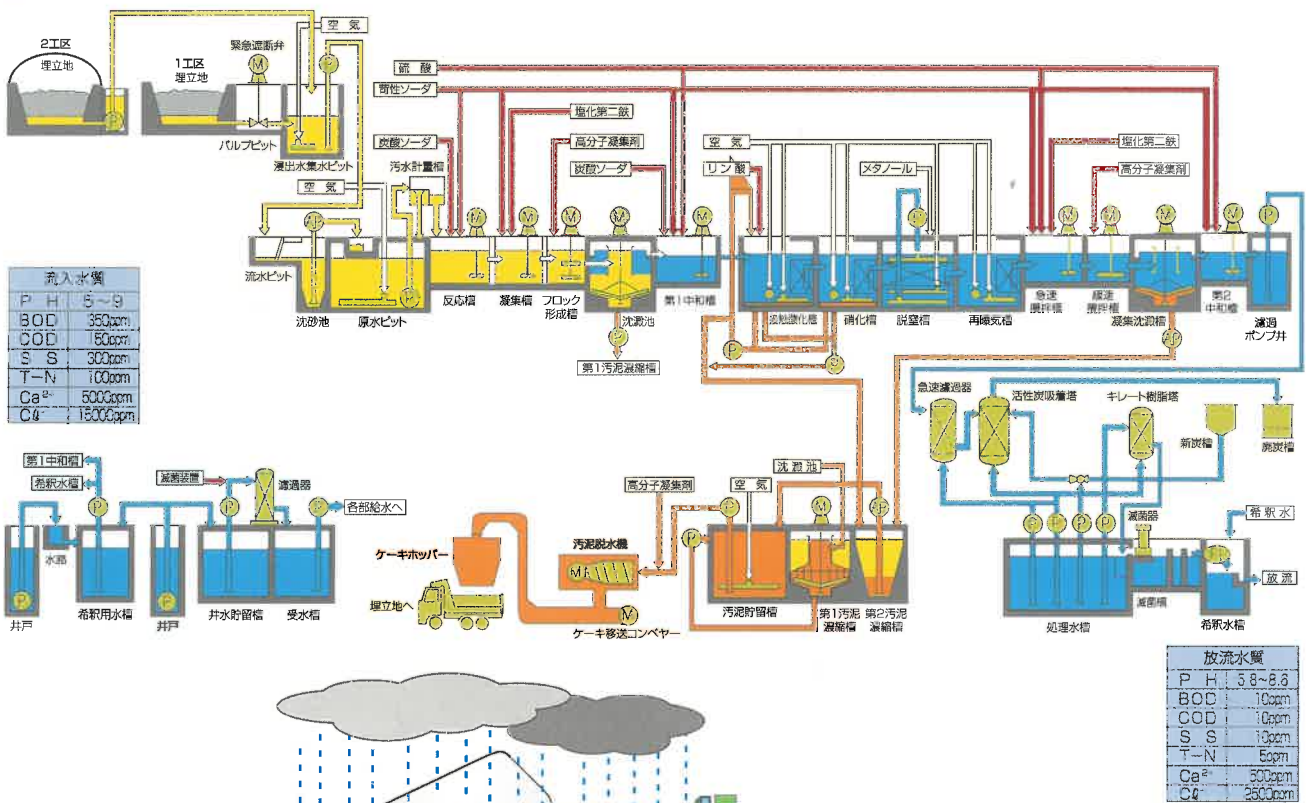
概要説明

浸出水集水ピットに集水された浸出水を、放流先の河川に悪影響を及ぼさないよう生物処理、凝集沈殿処理及び高度処理を実施して河川に放流します。

処理の仕組み

前処理設備にて流入する原水の水量・水質の変動を緩和し安定化を図った後、接触酸化型の循環脱窒方式の生物処理設備にて、原水中の有機物の分解と窒素成分の除去を行います。その後凝集沈殿処理設備にて汚濁物質を凝集沈殿させ除去を行い、除去しきれなかった微量の浮遊物質やCOD、重金属類等を砂ろ過器、活性炭吸着塔、キレート樹脂塔で高度処理します。また、浸出水の処理過程で発生する污泥は、濃縮後、遠心脱水処理し、脱水ケーキは埋立処分します。

フローシート





賀茂環境センター

〒739-2502 広島県東広島市黒瀬町国近427-24
TEL/0823-82-6499 FAX/0823-82-9444

事業主体

広島中央環境衛生組合

〒739-0022 東広島市西条町上三永 10759 番地 2
TEL/082-426-0852

一般廃棄物最終処分場 (1工区)

■施工監理

東和科学株式会社

〒730-0841 広島県広島市中区舟入町6番5号
TEL/082-291-0464

■施工

飛島・中国建設共同企業体

飛島建設株式会社 広島支店

〒732-0824 広島県広島市南区的場町1丁目7-10
TEL/082-262-3151

浸出水処理施設建設工事

■施工監理

東和科学株式会社

■施工

株式会社クボタ 中国支社

〒730-0011 広島県広島市中区基町5番44号
TEL/082-225-5511

粗大ごみ処理施設建設工事

■施工監理

東和科学株式会社

■施工

ユニチカ株式会社

〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号
TEL/06-6281-5321

一般廃棄物最終処分場 (2工区)

■施工監理

財団法人広島県建設技術センター

〒730-0037 広島県広島市中区中町8-18
TEL/082-541-7878

■施工

清水・熊谷・洋伸特定建設共同企業体

清水建設株式会社 広島支店

〒730-8585 広島県広島市中区上八丁堀8番2号
TEL/082-225-4611

株式会社熊谷組 広島支店

〒730-0051 広島県広島市中区大手町4丁目6番16号
TEL/082-241-3225

洋伸建設株式会社

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀4番1号
TEL/082-511-4520

ペットボトル等処理施設建設工事

■施工監理

東和科学株式会社

■施工

極東・砂原特定建設共同企業体

極東開発工業株式会社

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6-1-45
TEL/0798-66-1010

株式会社砂原組

〒730-0047 広島県広島市中区平野町1-16
TEL/082-243-7423